

2014年8月12日

金沢市長 山野 之義 様

競輪場外車券売場設置に関わる新たな事実経過を明らかにするよう求める

申し入れ

日本共産党金沢市議員団

升 きよみ

森尾 嘉昭

広田 美代

競輪場外車券売場設置に関わって、2011年7月山野市長が設置に同意する文書に署名、押印していたことが1年8か月後に明らかとなり、大きな問題となりました。金沢市議会全員協議会が開かれ、市長自ら説明し、陳謝するなどその責任が問われる事態となりました。その後、新たな事実経過が報じられ、昨日は、市長自ら記者会見を行ったところです。

第1に、市長自らが市長選挙に立候補する前日に、念書を交わし、1通が業者に、1通が経済産業省宛てとなっている文書が明らかとなったことです。

第2に、2012年5月経済産業省が業者に競輪場外車券売場設置を不許可しました。その6月に業者が計画していた場所に、市のリサイクルセンター設置ができないか要請され、市長が検討を進めたという事です。

その後、この計画は進められる事はありませんでしたが、今年7月、業者の代理人の弁護士と市長、そして、市長の側の弁護士と話し合いが行われたとのことです。

競輪場外車券売場設置をめぐって、業者とどのような関係があったのか。未だに絶えることのない関係はなぜ生まれたのか。などその事実経過について、改めて、市民と議会に明らかにするよう求めるものです。